

# 露地・雨除けサクランボ特報 No.7

JA 中野市営農センター  
JA 中野市サクランボ部会

7月中旬以降、高温干ばつ傾向です。かん水は必ず実施しましょう。今後の管理については、園内を再度見回り樹冠の明るさを確保、夏季剪定や秋の誘引等を実施し、次年度へ向けて花芽と樹体の充実を図りましょう。

## 薬剤散布

隣接園（特に収穫期の作物）に飛散しないように注意して下さい。

散布時期：8月上旬（前回の散布から14日後）

	(水100ℓ当り)	
展着剤	20ml	・ 散布日 8月 日
カネマイトフロアブル	100ml (7日前、1回)	・ 散布量 ℓ
トレノックスフロアブル	200ml (21日前、5回)	
サムコルフロアブル10	40ml (前日、3回)	

\*対象病害虫：ハダニ類、褐色せん孔病、ケムシ類、ハマキムシ類、(アメリカシロヒトリ)

\*散布量：10a当り 600ℓ以上

○今回の防除後もハダニ類が発生する場合は、スターマイトフロアブルの2,000倍（前日、1回）を特別散布する。

○トレノックスフロアブルに代えてオキシラン水和剤600倍（収穫終了後～落葉期、3回）でもよい。

## ◎管理作業

- 1) かん水 : 定期的を実施する。(次年度の双子果防止及び花芽充実のため。)
- 2) 園内の除草: 定期的を実施する。 害虫の巣とならないように。
- 3) 雨除けハウス被覆ビニールの除去、強風及び排水対策は万全に。
- 4) 誘引・・・側枝が開きやすい時期ですので誘引を実施し、側枝形成を図る。

\* 農薬（毒物・劇物）を購入の際には、印鑑をご持参下さい。